

2025年度 指定管理者導入施設総合評価表

【施設概要】		所管課	文化スポーツ課
施設名	須坂市文化会館(メセナホール)		
所在地	須坂市墨坂南4-5-1		
施設設置目的	市民文化の振興と福祉の増進を図るため		
施設概要・設備	鉄筋コンクリート造 延床面積計 6,937㎡ 敷地面積19,682㎡		
建設年月	1991年3月	指定管理 開始年月	2009年4月

【指定管理概要】

指定管理者名	(一財)須坂市文化振興事業団
指定期間	2024.4.1～2029.3.31
業務内容	(1) 利用の許可、許可の取消し並びに利用の制限及び停止に関する業務 (2) 施設及び備品等の維持管理に関する業務 (3) 利用料の徴収、減免及び還付に関する業務 (4) 文化芸術の振興及び普及のため実施する事業に関する業務 (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務
職員体制	常勤： 9 名 非常勤： 1 名 合計： 10 名
(専門職、役職等内訳)	事務局長1名、事務局次長1名

1 施設利用状況

			実績				
項目	単位	目標値	2023年度	2024年度	2025年度	対前年比	対目標値
入場者数	人	81,170	57,194	66,767	61,601	92.3%	75.9%
		※2019年度実績					
特記事項							

2 収支の状況

単位:千円

指定管理者				市			
科目		予算額	決算額	科目		予算額	決算額
収入	指定管理料	106,311	106,311	収入	使用料・手数料	149	149
	使用料・手数料	14,900	11,159				
	その他	135	287		その他	0	0
	収入計	121,346	117,757		収入計	149	149
支出	人件費	39,084	38,544	支出	指定管理料	106,311	106,311
	需用費	21,239	19,731		修繕費	2,096	2,096
	役務費	1,401	951		備品購入費	0	0
					委託料	0	0
	その他	51,776	50,759		その他	0	0
	支出計	113,500	109,985		支出計	108,407	108,407
管理事業損益 (a)			7,772	管理事業損益		-108,258	-108,258

損益 (a) + (b)	9,205
管理事業損益 + 自主事業損益	

特記事項	上記に投資活動収支(次世代育成支援積立金)に関しては含んでいない。 手数料、広告宣伝費については委託料の内訳科目としているので、その他に含んでいる。
------	---

3 自主事業の実施状況

自主事業実績	主催事業 ●須坂市文化会館 ○7月13日 サンボマスター「全員優勝パレードツアー」1,033人 ○8月3日 忍たま乱太郎キャラクターショー&ファミリーコンサート 2回公演 348人 ○9月7日 第65回吹奏楽のタベ 705人 ○9月14日 フォーエバーヤングミュージック&トーク・ライブVol.11 107人 ○10月25日 かのんぷ♪あったかコンサート 110人 ○11月23日 ウルフルズライブツアー2025-2026 879人 ○12月20日 青木カレンプレミアム・ジャズ・ライブ! 123人 延3,305人 ●須坂アートパーク ○5月17日～18日 森の中のクラフトフェア2025 3,793人 ●市内公共施設 ○通年 メセナの風 6回 1,071人 共催事業 ●須坂市文化会館 ○5月25日 声優朗読劇フォアレーゼン 610人 ○5月31日 SLENDERY RECORDファミリーコンサート2025 915人 ○6月15日 フォーエバーヤング2025 944人 ○3月14日 氣志團現象25周年記念ツアー 950人 延3,419人

単位:千円

自主事業名	収入	支出	備考
サンボマスター「全員優勝パレードツアー」	5,885	6,626	
忍たま乱太郎キャラクターショー&ファミリーコンサート	460	2,266	
第65回吹奏楽のタベ	0	133	
フォーエバーヤングミュージック&トーク・ライブVol.11	420	2,780	
かのんぷ♪あったかコンサート	198	1,192	
ウルフルズライブツアー2025-2026	7,261	10,841	
青木カレンプレミアム・ジャズ・ライブ!	381	883	
森の中のクラフトフェア2025	556	1,314	
メセナの風	0	750	
声優朗読劇フォアレーゼン	43	15	
SLENDERY RECORDファミリーコンサート	124	30	
フォーエバーヤング2025	5,021	7,877	
氣志團現象25周年記念ツアー	72	18	
その他(諸経費)	0	3,263	舞台業務委託料システム賃借料等
補助金	19,000	-	社会教育の振興に関する事業補助金
合計	39,421	37,988	自主事業損益(b) 1,433

4 利用者評価

	(1)利用者要望の把握方法(時期・方法・回答数等)
	貸館時の利用報告書 自主事業時のインターネット(二次元コード)を利用したアンケート

①利用者要望の把握	(2) 調査等の結果
	・貸館、自主事業ともにスタッフ対応は高い評価をいただいている。 ・音響、椅子、冷暖房など構造上の問題をあげる意見が多い。
②利用者からの声	(1) 良好とする評価
	・スタッフはいつも親切丁寧で手際が良い。 ・チケットの価格設定がちょうどよい。
	(2) 苦情・改善の要望
	・小ホールの椅子が揺れるため、隣の人動きが気になる。 ・コンサートの開始時間を早めてほしい。
③対応措置	・構造上の問題は案内表示等で対応。

5 項目別評価			評価	評点
1	指定管理者の健全性	団体の財務状況(※営利企業のみ)や組織体制は、他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か	○	2
2	施設利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	○	2
		施設の利用者数や稼働率を維持、向上させるための取り組みや工夫がおこなわれているか	○	
3	財務状況・経理	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか	○	3
		収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか施設運営に不要な経費の支出がないか	○	
		収入増加への取り組みを行い、その効果はあったか※無料施設は対象外	○	
		経費節減への取り組みを行い、その効果はあったか	◎	
		経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか	○	
4	施設運営管理	協定書に定められた閉館日、開閉館時間等を遵守しているか	○	2
		日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	○	
		利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているか	○	
		施設の備品を適切に管理しているか	○	
		必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか	○	
		協定書等で定められた事業計画・報告書、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	○	
		業務の第三者委託の範囲、理由、委託先は適当であるか	○	
		省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか	○	
5	職員体制	施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	○	2
		職員の資質・能力向上を図る取り組みや研修がなされたか	○	
		労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか	○	
6	利用者サービス	利用者に対する職員の接客マナー(言葉づかい、態度、服装等)は適切か	○	2
		障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理・運営がなされているか	○	
		特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	○	
		地域や地域住民との交流・連携に関する取り組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか	○	
		アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組が整っているか	○	
7	安全対策・危機管理	危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか	○	2
		事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	○	
		必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求の対応措置が講じられているか	○	
		利用者名簿等の個人情報適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか	○	

評点

- ・各項目の評価に◎があり、その他は○…3点
- ・各項目の評価がすべて○…2点
- ・各項目の評価に△があり、×はない…1点
- ・各項目の評価に×がある…0点

総合評価

- A (優れている) 合計15点以上
 B (適正) 合計14点
 B' (若干の改善が必要) 合計11点～13点
 C (さらなる努力が必要) 合計10点以下

評価基準

- ◎ … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の適切な実施かつ期待以上の成果。
 ○ … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業が適切に実施されている。
 △ … 協定、事業計画に基づく管理運営の一部が予定どおり実施されていない。
 × … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が行われていない。

6 指定管理者による自己評価

(1) 今年度の取り組みに対する評価

- ・公立文化施設の役割として市民の多様な文化ニーズに応えるため、クラシック・フォーク・ロック・ポップスなど幅広いジャンルの公演をバランスよく開催した。
- ・マスコミやプロモーターとの共催事業を積極的に取り入れ、経費削減に努めた。
- ・メセナホール独自企画公演として定着している「フォーエバーヤング」「フォーエバーヤングミュージック&トーク・ライブ」を引き続き開催し、多くの来場があった。
- ・光熱水費等経費の削減に努めた。

(2) 課題

- ・子ども向け等で集客に苦戦した公演があった。
- ・費用対効果を考えた公演内容の検討が必要だった。

(3) 次年度以降の取り組み

- ・補助事業や共催事業を活用し公演回数を確保する。
- ・メセナ育成支援団体を積極的に活用する。
- ・貸館のインターネット予約システムを導入する

(4) その他

- ・老朽化に伴う大ホール音響設備の改修が近々の課題

7 市による総合評価

(1) 今年度の取り組みに対する総合評価

- 施設運営に係る経費について様々な節約をし、光熱水費や燃料費、印刷費など大きく削減した。
- 利用者数についてコロナ禍以前の水準に戻すことは、近隣の文化会館でも難しい状況であり、目標値については見直しも検討したい。